



日汉笔译教程

主编 贾黎黎
编者 宫崎恒平 雷桂林 单文垠
孙佳音 文俊



赠多媒体课件



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

本书在编写过程中获得北京语言大学
语言学研究成果的应用与日语翻译教学
教育部北京语言大学特色专业建设项目资助



日汉笔译教程

主编 贾黎黎
编者 宫崎恒平 雷桂林 单文垠
孙佳音 文俊



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

图书在版编目(CIP)数据

日汉笔译教程 / 贾黎黎主编. -- 北京: 北京语言大学出版社, 2011.11

ISBN 978-7-5619-3175-2

I. ①日… II. ①贾… III. ①日语—翻译—教材
IV. ①H365.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2011) 第 220058 号

书 名: 日汉笔译教程

责任印制: 陈 辉

出版发行: 北京语言大学出版社

社 址: 北京市海淀区学院路 15 号 邮政编码: 100083

网 址: www.blcup.com

电 话: 发行部 82303648 / 3591 / 3650

编辑部 82303393

读者服务部 82303653 / 3908

网上订购电话 82303668

客户服务信箱 service@blcup.net

印 刷: 北京中科印刷有限公司

经 销: 全国新华书店

版 次: 2011 年 12 月第 1 版 2011 年 12 月第 1 次印刷

开 本: 889 毫米 × 1194 毫米 1/32 印张: 13.125

字 数: 326 千字

书 号: ISBN 978-7-5619-3175-2 / H · 11221

定 价: 39.80 元 (赠多媒体课件光盘一张)

凡有印装质量问题, 本社负责调换。电话: 82303590

序

“听、说、读、写、译”是掌握一门外语必不可少的五项基本技能,我国的外语教学历来重视这五项技能的系统的训练。

近年来我国高等教育的日语专业出现了一些令人可喜的现象:许多高等院校越来越重视日语翻译课的教学,有些院校的日语系还增设了翻译方向,招收日语翻译硕士(包括笔译和口译)的院校也在不断增加。与此相适应,有关日语翻译的教材陆续问世,迄今正式出版的日语翻译教材可谓各具千秋。

近日,我有幸看到了即将由北京语言大学出版社出版的、北京语言大学外国语学院日语系贾黎黎副教授编写的翻译教材《日汉笔译教程》的书稿,拜读之余,我既惊且喜。惊的是没想到贾黎黎老师在进行日语语法研究的同时,能够编写出这样一部高质量的翻译教材,喜的是这是一部不同于以往出版的同类教材而别具特色的日汉翻译教材。虽然我不是日语翻译的行家,但非常愿意将这部教材推荐给我国日语专业的师生们。

我认为,《日汉笔译教程》的最大特点就是以日语和汉语这两种语言表达上的差异为切入点,详细地讲授了翻译技巧和策略。该教材不仅仅限于指出一些体现两种语言差异的具体现

象，而是从中总结出一些规律，这对于日译汉非常有帮助。要做到这一点并非易事，首先要有扎实的日语功底和一定的日语翻译的实践经验，对日汉语的细致、敏锐的观察和系统的研究也是必不可少的。大量的、非常实用的例句的收集也是需要相当多的时间和积累的。总之，这是一部既不乏理论性又颇具实用性的翻译教材。这部教材既可以供大学本科三、四年级翻译课使用，又可以用作研究生翻译课的教材，同时它也是一部适用于劳动人事部主办的日语翻译资格考试的参考书。此外，有心的读者还可以通过这部教材发现日汉语言对比研究或日语本体研究、汉语本体研究的有价值的课题。

我相信贾黎黎老师的《日汉笔译教程》的出版，对于我国日语翻译课教学是大有裨益的，这部教材一定会以其鲜明的特色赢得日语专业师生们的喜爱。

是为序。

彭广陆

2011年11月11日

牛步居主人识

前 言

传统的日语翻译教学习惯一锅搅，方法也比较原始，即让学生直接翻，教师进行纠正，所谓的 swim or sink。虽然看似单一，但实践也证明具有一定的有效性。但随着翻译学科地位的确立，以及社会对翻译需求的细化，翻译教学的科学性、系统性亟待提高。

简单来说，“分解教学”应该是大势所趋，虽然不同学派可能倾向不同的分解方法，但语言训练、技能训练和专业知识灌输应分离的思路似乎可以得到普遍的认同。其中，技能训练，包括交传训练、视译训练、同传训练等，对于传统教育机构的课堂教学来说属于较新的内容，近几年颇受重视。专业知识几乎覆盖所有的专业领域，经济、化工、电子、法律……可想而知，仅靠课堂教学完成教授目标相当困难。相比之下，语言训练似乎是个老话题，甚至有人认为本科四年的外语教学一直所做的不就是语言训练吗？这样说，有一定的道理，语言训练毕竟不同于翻译技能训练，和外语教学并没有本质的区别。但我们也必须看到，承担最主要日语教学任务的精读课程到三年级以后，一般更侧重于阅读理解能力

的提高、古典日语的学习以及文学修养的提高,即综合能力的培养。而如果将人才培养目标由之前的培养复合型人才调整为培养翻译方向的专业人才的话,强化的语言训练这一环节就显得必不可少。时贤研究一直在强调,学生的语言问题应该在技能训练之前就完全解决。可见,在学生接受翻译技能训练之前应导入语言训练,而有针对性的语言训练如果能够得到有效的开展,对之后技能训练的顺利进行也不无裨益。

既然是有针对性的语言训练,就必须从视角、组织材料、内容编排等角度体现其“有针对性”。找出真正的薄弱环节,并对症下药。

本书组织教学内容的视角不同于本科教育中的“国语”研究视角,而是更倾向于作为外语的“日语”研究以及“汉日对比”研究的视角。也就是说,避免泛泛的无针对性的分类,突出那些日语和汉语存在较大分歧的领域,即出错率较高的领域,而略过那些日语和汉语相似性较高的领域。这样做的好处是能够帮助学生有效地把握日语的特质及它与汉语的不同点,提高学习的效率。当然这种做法也有其弊端,就是要牺牲分类的系统性。强调一下,抓不同点以及有规律地抓是为翻译教学服务的语言训练的重点所在。

训练材料方面,本书倾向于选择在翻译实务中有可能出现的素材,内容方面也尽量向社会、经济、政治、法律、环保等专业领域倾斜,目的就是希望读者能够在掌握语言基本功的同时,了解各个领域的基本概念和基本常识,这样在日

后开始翻译实践时,至少有个思路,知道自己应该提前做些什么准备,应该使用什么工具,从哪个角度来做准备。

本书共分四章。第一章着重谈日译汉时容易出现的各种误译,第二章做分解训练,第三章浅谈翻译技巧,第四章是翻译实践。其中,第二章的分解训练是重中之重,基本涵盖了在语言层面应掌握的各个知识点。本书附有学习软件,前三章的单句训练可以利用学习软件有效地进行复习,第四章翻译实践的各篇内容在学习软件中都附有要点解析,供读者参考。除此之外,光盘还附有题库,供读者检验自己的学习成效。

本书侧重指出日语和汉语两种语言的不同点,因此它同时适用于学习日语的中国学生和学习汉语的日本学生。导入时间方面,中国学生在本科三、四年级上学期导入该语言训练比较合适。如无条件,比如学生没有经过语言训练就直接进入翻译专业的研究生课程,那么语言训练和技能训练也可以选择同时进行。以技能训练为主,语言训练为辅。这种情况下,适宜在研究生一年级导入。日本学生则需要有三年以上的汉语学习经验。

课程设计方面,按照现行的教学,每学期授课为16周,全年为32周,每周授课为2学时,全年共64学时。本书可供使用一学年。如前三章内容为一学期,后一章内容为一学期。具体进度及授课方式可根据学生的水平进行调节。可按照传统模式,以教师讲解为主;或有效利用学习软件的测试功能,

以课堂测验为主。

本书在编写的过程中借鉴了不少时贤的研究成果及素材。引用素材前有◇标记，并在其后用【】注明出处。此外，补充事项前也有※标记，供读者参考。

编者

2011年10月

目 录

第一章 ここぞ落とし穴 从日汉对比的角度看误译..... 1

第一節 日本人は名詞が好き？（名词不单纯）..... 2

1 日常生活に専門用語？専門用語があるのになぜばかす？（语体不合的名词不能直译）..... 2

2 日本語では名詞なのに、中国語ではなぜ動詞・形容詞か（应译为动词谓语句及形容词谓语句的名词谓语句）..... 5

3 締めくくりを表すだけの名詞は訳さなくてもいい？（只用于表示对所阐述内容进行总结的名词可不译）.... 7

第二節 どこにでもちょっかいを出す自動詞（活跃分子——自动词）..... 9

1 形容詞並みの自動詞（可译为形容词的自动词）..... 9

2 日本語では自動詞を使っているのに、中国語では他動詞？（应译为及物动词的自动词）..... 11

3 自動詞なのに、可能表現に訳さなければならぬのか（应译为可能表达方式的自动词）..... 14

第三節 「(ら) れる」は“被”とイコールじゃない?(不能直译的被动句).....	16
1 視点の一致を保つための受身文(表示同一观点的被动句).....	16
2 いわゆる「迷惑の受身」の受身文(表“受害义”的被动句).....	18
3 高い評価か婉曲を表す受身文(表高度评价及委婉义的被动句).....	21
4 客観的な事実を述べる無生物主語の受身文(表客观事实的无生物主语被动句).....	24
5 どちらかという受身形が好んで使われる受身文(常使用被动态的表达方式).....	26
第四節 使役形を使っているのに使役表現に訳してはだめ?(不能译为使役句的使役态表达方式).....	29
1 単なる<他動性>しか示さない使役表現(接宾语的自动词的使役态表达方式).....	29
2 放置・放任・責任・手柄・短所・長所などの特定の意味を表す使役表現(表示特殊意义的使役态表达方式).....	32
3 一つのまとまりで動詞として機能する「名詞+を+動詞使役形」構造(使用使役态表达方式的固定搭配用法).....	34
第五節 中国人に通じないよ!こんな比喻!(不能直译的比喻说法).....	37

1	動物にかかわる比喩が意外に難しい（和动物有关的比喻说法）.....	37
2	背景知識に支えられる比喩は直訳しにくい（需要一定背景知识才能理解的比喻说法）.....	40
3	わからないわけではないが、なぜこんなもの・ことに喩えて言うの？（比喻的本体不同的比喻说法）... ..	42
4	もの・ことが同じでも捉え方が同じじゃない（比喻的本体一致但喻体不一致的比喻说法）.....	45
5	似てはいるが、まったく同じというわけではない（类似但不相同的比喻说法）.....	48
6	お気づきでないかもしれないが、これらも比喩！（词汇化了的比喻说法）.....	50
 第六節 文字通り訳してはだめ？（不能“忠实”于原文？）.....		
1	省略された主語を補足せよ（省略的主语要补足）.....	53
2	省略された内容を補足せよ—意味の飛躍がないよう、理解を阻害しないよう—（影响意义表达及上下文通顺程度的省略信息应该补足）.....	55
3	ちゃんと裏の意味まで訳さなければだめ（要译出“言外之意”）.....	59
4	直訳したらかえってまずくなる文型（不适合直译的句型）.....	61
 第七節 似て非なり—その一—（易错点集粹之一）.....		
1	日本語の「○○の○○」と中国語の四音節漢	

語、相性もいいかも（汉语中倾向使用四音节词）……63

2 こんな用法ダブらない？（冗余的表达方式不必译出）66

3 日本語と中国語、順序が逆？（逆语序的表达方式）…69

第八節 似て非なり—その二（易错点集粹之二）……72

1 引用は引用として訳してだめ？（引用部分不妨换个说法）……72

2 中国語で主語が誰、なに、どこを指しているかわからないとだめ？（汉语中倾向使用有定主语）……76

3 こんな「た」を見た？（不表示过去的「た」的用法）…78

第二章 知っていたらお得 分解练习 ……81

第一節 文脈ぐるみで考える和語（准确翻译和语词要看上下文）……81

1 基本語彙だけど、正しく訳せる？（基础词汇的引申义用法）……82

2 難しいけど身につけたら上級！（略有一定难度的和语词）……93

3 日本語は便利でいいが訳すとなると一苦勞！（难译和语词）……103

第二節 意外と訳しにくい漢語（汉语词不等于汉语）……106

1 同形異義語。形は同じなのに、意味は違う？（同形异义词）……106

- 2** 似ているから間違いやすい（同形近义词）…………… 113
- 3** 漢語のようだがそんな言葉は現代中国語にな
いんじゃない？（汉语中不存在同形词的汉语词）…………… 119
- 4** 漢語のようだがそんな意味を表す言葉が中国
語にないんじゃない？（汉语中没有对应词汇的汉语
词）…………… 129
- 5** 方便だから訳しにくい—「徹底」「強化」など、
品詞の違いに注目しつつ—（难译汉语词——以「徹
底」及「強化」为例）…………… 131

第三節 厄介な存在—複合語、特に複合動詞—（复合 词——先想怎么译，再学怎么用）…………… 133

- 1** わかる？使える？便利な接尾辞（常用复合词词缀）
…………… 134
- 2** バラエティー豊かな複合動詞（复合动词）…………… 137
- 3** その他の複合語（其他复合词用法）…………… 151
- 4** 中国語で語彙化されていない複合語（汉语中没
有对应词汇的复合词）…………… 159

第四節 いやでも目にする外来語・擬態語（外来语词和 拟态词挑使用率高和不好猜的记）…………… 161

- 1** 言い替えできないわけでもないが、外来語の
ほうがよく使われる！（外来语词）…………… 161
- 2** 擬音擬態語だって、副詞止まりではない（拟
声拟态词）…………… 175

第五節	間違いやすいことわざ・慣用句 （谚语及慣用句只看不一样的）.....	188
1	「氣」を使う慣用句（由「氣」组成的慣用句）.....	188
2	体の部位にかかわる慣用句（由表示身体部位名称的名词组成的慣用句）.....	191
3	その他のことわざ・慣用句（其他常用谚语及慣用句）.....	197
第六節	教養のある表現—直訳にくいのがほとんど— （有特殊典故的表达方式尽量避免直译）.....	214
1	相撲からきた表現（词源来自相扑的表达方式）.....	215
2	野球からきた言葉（词源来自棒球的表达方式）.....	219
3	古典からきた表現（古语表达方式）.....	225
4	仏教からきた表現（词源来自佛教用语的表达方式）... ..	228
5	その他（其他词源的表达方式）.....	230
第七節	一つのまとまりとして訳せ—「目的語 + を + 動詞」— （翻译动宾短语适用整合法）.....	234
1	片方がメインである「目的語 + を + 動詞」（动词语义抽象化的动宾短语）.....	235
2	日本語に釣られて間違いそうな「目的語 + を + 動詞」（易受日语影响出现误译的动宾短语）.....	241
3	よくペアで使われる「目的語 + を + 動詞」（同定用法的动宾短语）.....	248

第三章 こなれた表現を目指す 翻译技巧 266

- 第一節 中国語の語順に従って原文を分析した上で
訳を検討しよう（主谓宾是王道）..... 267

- 第二節 後ろに回して訳すほうがすっきり（例译）..... 269

- 1 目的を表す成分（汉语中表目的的分句倾向于后置）.... 269
- 2 列举事項（汉语中表示列举的事项的成分倾向于后置）... 270
- 3 内容の引用、中身の説明（汉语中表示引用内容及
对内容进行说明的成分倾向于后置）..... 271

- 第三節 思い切って切り捨てるのも場合によって必
要？（减译）..... 272

- 1 省略したほうがいい接続詞を見極めろ（部分
表承接关系的连词可不译）..... 272
- 2 人情の機微を表す表現は省略したほうがかえ
って怪しまれない（表示细腻感情的表达方式有的可
不译）..... 274
- 3 なくても差し支えない名詞なら思い切り捨て
て（单纯表逻辑关系或对前文内容进行总结的名词可不
译）..... 275
- 4 訳そうとすると中国語がおかしくなる（部分
强调表达方式可不译）..... 275
- 5 「～場合」、「～とき」（「～場合」、「～とき」多数情
况下可不译）..... 277

6	選択疑問文の文末に来る表現、略したほうが簡潔（选择疑问句的句末成分可不译）.....	277
7	希望を表わす条件文は「希望」だけにしぼって（表愿望的条件句可减译）.....	278
第四節	補って訳そう（加译）	279
1	動詞を補足せよ（加动词）.....	279
2	助動詞を補足せよ（加助动词）.....	281
3	類名詞を補足せよ（加类名词）.....	282
4	数量詞も程度副詞も（加数量词或程度副词）.....	283
第五節	逆から訳したほうがしっくりくる（反译）	283
第六節	長い連体修飾語はとにかく切る（分译之一）	286
第七節	単文から複文へ（分译之二）	288
1	連用修飾から複文へ（应该分译的副词成分）.....	289
2	名詞から不定語を使う複文へ（适宜译为使用疑问代词的分句的名词）.....	291
3	意味を凝縮する名詞たち（适宜译为分句的复杂名词）.....	292
4	「まで（に）」を含む（動詞）節（使用副助词「まで」的句子有的适宜分译）.....	293
第八節	翻訳でもコーディネート（翻译也讲究整体搭配） ...	294